

■新支所は平屋建てに 穂高支所起工式

穂高支所建設工事の起工式を10月19日、建設予定地で行いました。当日は、市や市議会などの関係者約60人が出席。宮澤市長は「完成後は、安全安心な防災拠点として、市民の拠り所として、多くの人が集う施設となることを期待します」とあいさつしました。

工事は、取り壊した穂高支所の場所に新たに新築するもので、建物は鉄骨平屋建て、延べ床面積は約970平方メートル、支所事務室のほか、会議室、北部地域包括支援センターを設置します。



あいさつする宮澤市長

また、これまで倉庫等があった支所南側の場所には、新たに駐車場を整備します。

総事業費は、約5億1000万円、主な財源として合併特例債を活用します。完成は平成28年7月の予定です。



穂高支所建設予定地

■交通死亡事故ゼロ連続300日達成 推進本部から市に表彰

市内の交通死亡事故ゼロ期間が300日を超え、県や県警でつくる長野県交通安全運動推進本部（本部長・阿部守一長野県知事）から顕彰を受けました。

伝達式が10月21日、県松本地方事務所で行われ、池田秀幸所長から宮澤市長に表彰状が手渡されました。



伝達後の記念撮影

ない安全安心な地域づくりに努めて欲しい」と激励。宮澤市長は「多くの皆さんの協力があつての表彰だと思います。次は、500日達成を目標に、市民一丸となって頑張りたい」と話しました。

市内では、昨年交通死亡事故が多発したため、市として初となる「交通死亡事故多発非常事

態」を宣言。これまで市内安曇野交通安全協会各支部や安曇野警察署など、関係機関が一丸となって市民総ぐるみで交通安全対策を展開しました。

10月末現在、引き続き交通死亡事故は発生していませんが、今後も関係機関や団体と連携し、悲惨な交通事故を1件でも減らすように努めていきます。

市政トピックス

■市長と語る会に 481人

市内5地域で、市長と市民の皆さんが直接語り合う市政懇談会「市長と語る会」を10月24日、明科公民館と三郷支所で開催しました。このほか25日には堀金支所と本庁舎で、31日には穂高支所でも行われ、5会場で延べ481人が参加しました。

懇談会では、危機管理情報の伝達時における防災行政無線デジタル放送の改善要望のほか、発達障がい児への早期の段階

からの支援など教育や福祉施策にかかわる要望、国道の歩道設置に合わせた新たなまちづくりや、県道改良など身近な環境改善への提言、あるいは、新ルートを生かした山岳観光振興への提言など、安曇野のまちづくりについて積極的な意見交換がされました。各会場の様子はあづみ野テレビで放映されるほか、概要を市ホームページで公開する予定です。



幅広い分野の意見交換がされた（10月24日明科公民館）

各会場の参加者数		
会 場	参加者	
明科（明科公民館）	90人	
三郷（三郷支所）	90人	
堀金（堀金公民館）	72人	
豊科（市役所）	127人	
穂高（穂高支所）	102人	
合 計	481人	

市議会新正副議長 新教育委員など決まる

正副議長改選と任期満了に伴う新しい教育委員の皆さんの選任などが行われ、次のとおり決まりました。（敬称略）

●市議会



議長
演 昭次

副議長
藤原陽子

【総務環境委員会】

◎小松芳樹、○一志信一郎、竹内秀太郎、藤原正三、荻原勝昭、松澤好哲、平林徳子、宮下明博

【福祉教育委員会】

◎山田幸与、○中村今朝子、坂内不二男、井出勝正、黒岩豊彦、増田望三郎、小松洋一郎、小林純子

【建設水道委員会】

◎平林明、○猪狩久美子、松枝功、林孝彦、宮澤豊次、内川集雄、召田義人、藤原陽子

【議会運営委員会】

◎松澤好哲、○荻原勝昭、松枝功、小松洋一郎、小松芳樹、召田義人、平林徳子、宮下明博

◎委員長○副委員長

●教育委員・固定資産評価審査委員・監査委員



教育委員
横内理恵子

固定資産評価審査委員
神戸美佳

監査委員（議会）
宮澤豊次

教育委員は内田洋子さんが退任し、横内理恵子さんが選任されました。任期は平成31年11月8日までの4年間です。固定資産評価審査委員は神戸美佳さんが再任されました。任期は平成30年11月8日までの3年間です。また、監査委員（議会選出）は宮澤豊次さんが選任されました。任期は平成29年10月22日までです。